

名立区 地域協議会だより

【第45号】2023年12月25日発行

発行：名立区地域協議会
 編集：協議会だより編集委員
 事務局：名立区総合事務所
 総務・地域振興グループ
 電話：025-537-2121

地域の支えとして

令和5年もあと少しとなりました。皆さま、健やかに年末をお迎えのことと思います。さて、名立区地域協議会では、自主的審議事項として「ろばた館の利活用について」を掲げ、「農業振興」、「まちづくり・地域交流」、「住民福祉」の観点から3つの分科会に分かれて審議を進めてきました。この審議内容から可能性のある案件について、具体的に提案すべく、現在は委員および分科会参加者の間で意見交換と、具体化の調整を行っているところです。



また、現協議会委員は令和6年4月28日で任期満了となります。年度末には活動報告会も予定していますし、新たな地域協議会委員の公募も行われる予定です。地域の課題を地域で協議し、様々な対応を考えていくことは、地域の支えになると信じて、今現在協議に参加させていただいています。

最後に、日々の活動の中で支えていただいている大勢の方々に感謝申し上げるとともに、今後とも地域協議会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

名立区地域協議会 会長 原田 秀樹

分科会の開催状況はこちら

		分科会名		
		農業振興分科会	まちづくり・地域交流分科会	住民福祉分科会
全体会	開催日	8月29日(火)		
	参加者	地域協議会、名立まちづくり協議会、上名立地区振興協議会、名立区住民福祉会、喜楽会(老人クラブ)、長生会(老人クラブ)、すずめの会(老人クラブ)、名立区農業振興協議会、(株)ゆめ企画名立、名立加エグループの会		
第1回	開催日	9月19日(火)	9月12日(火)	9月20日(水)
	参加者	地域協議会、名立区農業振興協議会、(株)ゆめ企画名立	地域協議会、名立まちづくり協議会、上名立地区振興協議会	地域協議会、名立区住民福祉会、喜楽会、長生会、すずめの会
第2回	開催日	10月19日(木)	10月10日(火)	10月17日(火)
	参加者	地域協議会、名立区農業振興協議会、(株)ゆめ企画名立、名立加エグループの会	地域協議会、名立まちづくり協議会、上名立地区振興協議会、下名立地区振興協議会、輝く里不動産の会	地域協議会、名立区住民福祉会、喜楽会、すずめの会



名立区地域協議会

【地域協議会の様子】



【分科会の様子】

視察研修を実施しました



10月27日に、協議会委員5人で視察研修を実施しました。

名立区地域協議会では、自主的審議事項として「ろばた館の利活用について」検討していることから、その参考とするため、「住民主体でイベントを実施する団体」や「そばを用いた地域振興を実施する団体」を視察しました。(視察先および行程は下記のとおりです。)

✿✿✿✿✿ 行程 ✿✿✿✿✿

【10:00~11:30】

1、喫茶なかごうさとまる一む(中郷区二本木駅)

- ・中郷区まちづくり振興会の岡田理事長との意見交換
- ・現地視察(二本木駅、さとまる一む)

【13:20~15:15】

2、旧筒方小学校(板倉区筒方地区)

- ・筒方地区連絡協議会の中嶋会長や地域住民との意見交換
- ・前倉地域おこし協力隊の活動紹介
- ・現地視察(コットン工房※粉ひき場、筒方集落センター)



【中郷区(二本木駅)】



【板倉区(筒方地区)】

視察研修で得たもの

石井 浩順

委員となり、2回目の視察研修に参加しました。

中郷区では、二本木駅を活用した地域活性化の取組を学びました。各町内会選任の22名の委員と、4名の専門部長で「企画委員」を構成し、各種事業の企画運営を行っている一方で、運営費は駅の業務委託料と、公衆トイレの清掃業務委託料等で賄っていると伺いました。

また、駅舎に併設された倉庫を改築した「喫茶さとまる一む」は、高齢者の憩いの場として賑わっていました。この他、近隣の小中学校が授業の環境で駅の見学を行ったり、週末にはリゾット列車のお出迎えや物販を実施するなど、駅を中心として活発な活動が行われていました。

中郷区の取組は「核」となる駅舎が区を中心に位置していて、立地条件が良好で活動しやすいと感じました。名立区のマイステーション活動についても、「橋の上にあるホーム」を前面に打ち出してみてもどうかと思いました。

また、「ろばた館」の活性化を考えると、ろばた館運営委員会のような組織があればよいのかもしれないと考えさせられました。

視察研修に参加して

畑 芳雄

視察研修では、中郷区と板倉区を訪れ、活動団体との意見交換や現地見学を行い、大変勉強になりました。

中郷区では、二本木駅を拠点とし、倉庫を改築して喫茶店を設け、誰もが気軽に立ち寄れる休憩室があり、住民の憩いの場となっていました。

板倉区筒方地区では閉校した小学校を拠点に毎月一回「そば打ち教室」を開催し、名人の育成に努めたり、毎年開催している「そばまつり」もあり、「そばを用いた地域振興」への熱意を強く感じました。

どちらの区も既存の施設を上手に活用していました。名立区でも、サロン活動等を活性化し、交流の場にしたり、そばまつりを定着させ、盛り上げていければ良いと思います。

11月25、26日は「名立新そばまつり」でした。何か月前から準備した「花立しずくそばセット」は、メイドイン名立の郷土料理が味わえて、大変好評だったと思います。

ただ、区外の方で、ろばた館がすでに閉館したと勘違いされている方もいらっしゃいました。ろばた館は元気に営業しているので、皆さん是非お風呂に入りいらしてください。

また、12月2日に板倉区の「どうがたの里新そばまつり」に行ってきました。寒い中でしたが、大勢のスタッフとお客様で熱気があり、挽きたて打ちたて茹でたてのおそばは、とても美味しかったです。(編集委員 二宮 香里)

編集後記